

真宗大谷派高山別院光曜山照蓮寺 様

真宗大谷派高山別院光曜山照蓮寺は、京都の東本願寺を本山と仰ぐ真宗大谷派の高山別院です。開基は親鸞聖人の弟子嘉念坊善俊です。善俊は、後鳥羽上皇の孫とも皇子ともいわれ、関東から上洛途中だった親鸞聖人の門弟になったと伝えられています。白川郷に専修念仏の道場を構え正蓮寺と称したのが始まりです。1588年に現在地へ移り、長年に渡り地域の人々に親しまれてきました。荘厳な本堂と山門、手入れの行き届いた境内は観光名所としても有名です。

本堂内部は横に広く奥行きもあるため、法話を多くの人々に均一の届けることが難しく、長年に渡って大きな課題となっていました。全体に音を届けようとすると大型のスピーカーを導入するか、沢山のスピーカーを設置しなければなりませんが、無骨なスピーカーは厳かな雰囲気には合いません。また、通常のスピーカーは必要のない場所にも音を放出してしまうため、反射音による明瞭度の低下も問題でした。そこでご採用いただいたのが、JBL PROFESSIONAL のパワード・コラムスピーカー Intellivox「Ivx-DSX280HD」です。

Intellivox は、垂直方向の指向性を DSP で制御するコラム・スピーカーです。天井への音の放出を抑えることで、法話をクリアな音質で会場の隅々にまで届けることに成功しました。また、スリムなうえ垂直に設置できるため、設置する壁や柱と一体化してスピーカーの存在を感じさせません。「他のスピーカーでは場所によって聴こえ方にむらができていたが、場内のどこにいてもはっきりと同じように聴こえるようになった。」と大変ご満足をいただいています。

2018 年 11 月運用開始



◀ 手入れの行き届いた境内に映える、真宗大谷派高山別院光曜山照蓮寺の本堂。



▶ 本堂内部の左右の壁に「Ivx-DSX280HD」が1本ずつ設置されている。



▲大きく立派な山門が迎えてくれる。



▲向かって右側の壁に設置された「lvx-DSX280HD」。柱と一体化し、スピーカーがあることがほとんど分からない。

主要な納入機材

機材	ブランド名	製品名
パワード・コラムスピーカー	JBL PROFESSIONAL	lvx-DSX280HD

宗教法人高山別院

〒 506-0857 岐阜県高山市鉄砲町 6
<http://hidagobo.jp/>